

## 事業用資産納税猶予税額の計算書（別表）

(令和6年分以降用)

特例事業受贈者の氏名	この別表は、「事業用資産納税猶予税額の計算書〔暦年課税〕」若しくは「事業用資産納税猶予税額の計算書〔相続時精算課税〕」を2以上作成する場合又は「事業用資産納税猶予税額の計算書〔暦年課税〕」及び「事業用資産納税猶予税額の計算書〔相続時精算課税〕」をいずれも作成する場合に使用します。
------------	--

**1 暦年課税を適用する事業用資産納税猶予税額の計算**  
 この欄は、「事業用資産納税猶予税額の計算書〔暦年課税〕」を2以上作成する場合に記入します。

**(1) あん分前の事業用資産納税猶予税額の計算**

① 各「特定事業用資産等の明細書〔暦年課税〕」の「C」欄の価額の合計額	円
② 基礎控除額	1, 100, 000
③ ②の控除後の課税価格 (①-②) (1,000円未満切捨て)	, 000
④ ③に対する税額 (申告書第一表 (控用) の裏面の「贈与税の速算表」を使用して、一般税率又は特例税率により計算します。)	

**(2) あん分後の事業用資産納税猶予税額の計算**

① 贈与者ごとの事業用資産納税猶予税額の計算

	贈与者の氏名	事業用資産納税猶予税額の計算 (100円未満切捨て)	
イ	上記1の④×	$\left( \begin{array}{l} \text{イの贈与者に係る「特定事業用資産等の明細書〔暦年課税〕の「C」欄の価額} \\ \hline \text{上記1の①欄の価額} \end{array} \right)$	円  00
ロ	上記1の④×	$\left( \begin{array}{l} \text{ロの贈与者に係る「特定事業用資産等の明細書〔暦年課税〕の「C」欄の価額} \\ \hline \text{上記1の①欄の価額} \end{array} \right)$	00
ハ	上記1の④×	$\left( \begin{array}{l} \text{ハの贈与者に係る「特定事業用資産等の明細書〔暦年課税〕の「C」欄の価額} \\ \hline \text{上記1の①欄の価額} \end{array} \right)$	00
② あん分後の事業用資産納税猶予税額 (イ+ロ+ハ)			A 00

(注) 1 上記の欄に記入しきれない場合は、適宜の用紙に贈与者ごとの事業用資産納税猶予税額を記載し添付してください。  
 2 A欄の金額を3の①欄に転記します。

**2 相続時精算課税を適用する事業用資産納税猶予税額**  
 この欄は、「事業用資産納税猶予税額の計算書〔相続時精算課税〕」を2以上作成する場合に記入します。

各「事業用資産納税猶予税額の計算書〔相続時精算課税〕」の2の⑤欄の金額の合計額	B 円 00
---	-----------

(注) B欄の金額を3の②欄に転記します。

**3 事業用資産納税猶予税額の合計額**

① 暦年課税の適用に係る事業用資産納税猶予税額 (Aの金額)	円 00
② 相続時精算課税の適用に係る事業用資産納税猶予税額 (Bの金額)	00
③ 合計 (①+②)	00

(注) ③欄の事業用資産納税猶予税額を「申告書第一表」の⑨欄に記載します。

※	税務署整理欄	入力	確認				
---	--------	----	----	--	--	--	--

※欄には記入しないでください。(資5-11-22-A4統一) (令7.12)